



社会医療法人仁生会

西堀病院

日本医療機能評価機構認定病院

# 社会医療法人仁生会 西堀病院

## 看護職員 募集案内



ずっと、元気でいてほしいから。  
心を通わせた医療と介護を、  
いっしょにつくっていきませんか。



▲屋上から。爽やかな風と眼下に広がる広大な風景はいつも心を癒してくれます。

## 当院の看護師・准看護師をめざすみなさんへ

私達看護部は当院をご利用いただく方に安心した医療を受けていただけるように努めています。

急性期から回復期・在宅医療までトータルでケアできる体制づくりをしております。看護学生や体験学習(中学・高校・短大)の受け入れも行っております。患者さまとは一方通行になることなく、共に健康や病気について考え、取り組んでいける関係を持ちながら、活動していきたいと思えます。「やさしさ・気配りを備えた看護師が確かな知識・技術を基に、「安らぎと安心」を提供する」を教育目標として、取り組んでおります。

ぜひ、あなたの力を当院で発揮してみませんか。お待ちしております。



看護部長／  
認定看護管理者  
高橋 柳子

## 西堀病院の魅力って？

安心して、長く働き続けられる職場環境も病院の大事なポイント。当院の魅力の一部をご紹介します。

近隣保育園と提携。  
子どもを預けられて安心です。

当院では近隣保育園と提携しており、子どもを預けることができます。なにかあったときでもすぐに駆けつけることができ、安心して働くことができます。

ワークライフバランスの充実。  
身も心もリフレッシュ！

休みが不定期になりがちな看護師ですが、当院ではワークライフバランスの充実に向けてさまざまな制度をご用意しています。適切なリフレッシュを心がけ、万全な体調で看護にあたることも務めます。

あなたのキャリアアップを  
支える研修が待っています。

看護に携わるすべての職員がさらなるスキルの向上とキャリアアップに励んでいただけるよう、職域ごとにきめ細かな研修システムを組んでおります。あなたがめざすキャリアを、当院は応援します。

プリセプターがあなたの成長  
をしっかりサポートします。

入職後一週間は、集合研修その他目標管理・技術チェックリストを活用し、プリセプターがしっかりサポートします。

## 看護部のご紹介

看護部では、年間を通してさまざまなイベント・研修を実施しています。その一部をご紹介します。

### 看護研究発表会

年に一度、外来・病棟含めすべての看護師が集まり、各自テーマに基づいた研究結果を発表します。活発な意見交換がなされます。



### 専門研修の1コマ

講師を招へいし専門研修を定期的に行います。講義のほか実演・実技を交えて実践的に学びます。



## 募集要項

### 看護師・准看護師

仕事内容	病棟看護業務全般
雇用形態	正職員(夜勤専従勤務含む)
資格	看護師、准看護師
勤務時間	日勤/8:30~17:00 夜勤/16:30~9:00
休日・休暇	週休2日制
給与	看護師:月191,100円~ 准看護師:月165,500円~ 賞与年2回、期末手当、寒冷地手当、燃料手当、通勤手当、住宅手当、扶養手当、夜勤手当
その他待遇	日勤のみ正職制度、夜勤2回限定正職制度、進学奨学金制度、認定看護師助成あり、退職金制度、福利厚生、院外託児施設、各社保完備、職員専用駐車場(月2,500円)、育児休業・介護休業取得実績あり

## 先輩からのメッセージ

今活躍している先輩たちに、当院の印象ややりがいなどを聞きました。

インタビューした人

看護師 河田さん、西山さん

Q. なぜ西堀病院を選んだのでしょうか？

昔からお年寄りとの交流が好きだったんです。今は少し変わりましたが、私が入職した頃は介護病棟が3棟あり、西堀病院は介護を主とした病院でした。他の病院で働いたこともあったんですが、自分がやりたいと思っていた仕事とはちょっと違っていて。その後縁あって西堀病院で働くことになったのですが、実際に働いてみて、「ここだ」と思いました。(河田さん)

私は、前は他の病院で働いていました。その時西堀病院で働いている知り合いから紹介されて。ずっと急性期病院で働いてきたので、回復期を主とする病院でも働いてみたいという気持ちが湧いてきたのもあり、決めました。(西山さん)

Q. 職場の雰囲気はどうでしょう。

私が働いている病棟は、少し賑やかなくらい明るい人が多いですね。どんなに忙しい時も、明るく元気に仕事をしようと職員みんなで頑張っています。(河田さん)

働きやすい環境だと感じています。私はまだ西堀病院に来て間もないですが、誰に質問をしても丁寧に教えてくれますし、仲の良い雰囲気があります。仕事が終わったらキツパリ帰宅する人も多く、オンとオフをしっかりと区別している人が多い印象ですね。(西山さん)

Q. 最後に、西堀病院をめざす方へメッセージをお願いします。

病院にいる患者さんは何らかの怪我や病気を患っており、中には心の支えを必要としている方もいます。体のケアのみならず精神的な側面からも支えられる存在であるために、まず私たち自身が元気で明るくいたい、いつも思っています。大変な思いをすることもあります。忙しい中でも仕事を楽しんでほしいと思います。(河田さん)

私も「楽しく仕事をする」がモットーなので、明るく元気に働いてもらいたいですね。(西山さん)

## 新入職員へのインタビュー

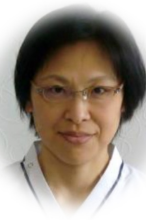
入職して数か月が経過しての感想を、新入職員の二人に聞いてみました。



4月から一般病棟に勤務し、もう少しで3ヶ月です。

日々覚えることが多くとまどうことも多いですが、プリセプターや先輩たちの丁寧な指導のもとで、気付きの多い充実した毎日を過ごすことができています。

看護師 石黒さん



4月に入職し2ヶ月が経ちました。

毎日多くの失敗をしますが、プリセプターや先輩方に指導や助言を頂き、安心して働くことができています。

看護師 四辻さん

# 看護部共育成プログラム

## 看護管理者とは

看護の対象のニーズと看護知識・技術が合致するように計画し、財政的・物質的・人材資質を組織化し、目標に向けて看護職を導き、目標の達成度を評価することを役割とする者

## ジェネラリストとは

一般的に、ある学問分野や知識体系に精通している看護師。特定の専門あるいは看護分野で卓越した看護実践能力を有し、継続的に研鑽を積み重ねその職務を果たし、その影響が患者個人に留まらず、他の看護職や医療従事者にも及ぶ存在であり、期待される役割の中で特定分野における専門性を発揮し、成果を出している者

## スペシャリストとは

特定の専門あるいは看護分野に関わらず、どのような対象に対しても経験と継続教育によって習得した多くの暗黙知に基づき、その場に応じた知識・技術・能力を発揮できる者

	到達目標	研修		人事考課等級
看護管理者	<b>達人レベル</b> ・ 組織の理念・方針に沿った管理能力 ・ 人材育成を養う ・ その領域で考えられる最高の看護実践が表現できる	施設内	責任者研修	副看護部長 7等級 管理職能 師長 6等級 指導監督職能
		施設外	看護管理II(北看協)・医療安全管理者研修(北看協)ファーストレベル セカンドレベル サードレベル	
ジェネラリスト	<b>中堅レベル</b> ・ 臨床での出来事を分析的に捉える ・ 技術や学生への指導的な役割ができる ・ チームメンバーに指導できる	施設内	主任・副看護師長研修 看護研究発表 リフレッシュ研修 看護倫理研修・接遇研修	副師長・主任 5等級
		施設外	看護管理II(北看協)	
	<b>中堅レベル</b> ・ 臨床での出来事を分析的に捉える ・ 技術や学生への指導的な役割ができる	施設内	プリセプター研修 看護研究発表 リフレッシュ研修 看護倫理研修・接遇研修	責任者代行 4等級 一般職能 チームリーダー
		施設外	NANDA看護診断中級 新人教育(北看協) 臨地指導者研修(北看協)	
一人前レベル	・ 技術の習得、通常の業務の中で判断を伴う看護実践が一人で行えるようになる	施設内	プリセプター研修 看護研究発表	看護師 3等級
		施設外	NANDA看護診断初級 認知症ケア研修 看護倫理研修・接遇研修 新人教育(北看協)	
新人レベル	・ 基本的・原則的な技術と人間関係の獲得 ・ 指導を受けながら先輩看護師と一緒に実施できる	施設内	新人オリエンテーション 1ヶ月・3ヶ月・6ヶ月・年度末評価研修 看護倫理研修・接遇研修	准看護師 2等級
		施設外	静脈トレーニング フィジカルアセスメント研修 感染管理研修(支部)	
スペシャリスト	・ 認定看護師 ・ 関連部門との調整ができる ・ 専門分野の看護基準の中心となる ・ 専門分野の共育の中心となる ・ 評価基準の情報収集・データ活用・看護の評価ができる			副師長・主任 5等級 当院5年以上勤務

## 基本理念

「癒す人と癒される人の和」

## 基本方針

- ① 患者さまの権利尊重
- ② 地域社会への貢献
- ③ 教育活動の推進
- ④ 経営基盤の安定と安心して働ける職場づくり

## 看護部理念

私達は、患者さまの権利を尊重し、対話と礼節を心がけ  
納得の得られる看護・介護を実践します

## 看護部目標

- ① 地域住民から信頼され選ばれる病院づくりをします
- ② 患者さまに安心していただける看護を提供します
- ③ 看護の質の向上を図ります



社会医療法人仁生会

西堀病院

〒041-8555 北海道函館市中道2丁目6番11号

電話 (0138) 52-1531 FAX (0138) 52-1532

e-mail 1964@nishibori-hosp.or.jp

ホームページ <http://www.nishibori-hosp.or.jp/>